出来形管理基準及び規格値(単位:mm)

		節条		及び規格値(単 工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4 砂防編	1 砂防ダム	3 3 工 場 製		鋼製ダム製作工 (仮組立時)			第 1 編 3-3-14-3 鋼製ダム製作工(仮組立時)に準ずる。		
	<u>ا</u> ا	エ		鋼製ダム仮 設材製作工	部材長 L(m)	±3L 10 ±4L>10	図面の寸法表示箇所で測定。		
	<u>ا</u> لم ا	I		工場塗装工			第 1 編 3-3-15 工場塗装工に準ずる。		
4 砂防編	ム リ - ト タ ル	<i>.</i>	3	コンクリ-トダム 本体工 コンクリ-ト副ダ ム工	基準高 天端部w ₁ , w ₃ 堤幅w ₂ 水通しの幅ロ ₁₀₂ 堤長L ₁ , L ₂	±30 -30 ±50 -100	図面の表示箇所で測定。	$\begin{array}{c c} L_1 & w_1 \\ \hline \ell_1 & \hline \ell_2 & \hline \\ \hline L_2 & w_2 \\ \hline \end{array}$	
4 砂防編	1砂防ダム - トタルニ	トダム	5 .	コンクリ-ト側 壁工	基準高 幅W1,W2 長さL	± 30 -30 -100	1.図面の寸法表示箇所を測定。 2.上記以外の測定箇所の標準は、天端幅・天端高で各測点及びジョイント毎に測定。 3.長さは、天端中心線の水平延長、又は、測点に直角な水平延長を測定。	L W1	
4 砂防編	1 砂防ダム - トタムニ			水叩工	基準高 幅w 厚さt 延長L	± 30 -100 -30 -100	基準高、幅、延長は図面に表示してある箇所で測定。厚さは目地及びその中間点で測定。	W V V V V V V V V V	

編	章〔	節条	枝番	工種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	1 5	5 4	1	鋼製ダム本		堤高	± 50	1. 図面の表示箇所で測定する。	****	
砂	砂筋ダタ	岡		体工	水通し部	長さロ	± 100	2.ダブルウォール構造の場合は、堤高、幅、袖高は+の規格値は	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	
編	Pの 米 ダ タ	선		(不透過型)	小地で配	幅W1,W3	± 50	適用しない。	$\left\langle \begin{array}{c} \left\langle \begin{array}{c} \ell_2 \\ \left\langle \begin{array}{c} \ell_2 \end{array} \right\rangle \end{array} \right\rangle \left\langle \begin{array}{c} \left\langle \begin{array}{c} W^3 \\ \left\langle \begin{array}{c} W^3 \end{array} \right\rangle \right\rangle \left\langle \begin{array}{c} W^3 \\ \left\langle \begin{array}{c} W^3 \end{array} \right\rangle \left\langle \begin{array}{c} W^3 \\ \left\langle \begin{array}{c} W^3 \end{array} \right\rangle \left\langle \begin{array}{c} W^3 \\ \left\langle \end{array} \right\rangle \right\rangle \right\rangle \right\rangle \right\rangle \right\rangle$	
7411-9	<u>ل</u> ا لا	4				下流側倒れ	± 0.02H			
		Г				袖高	± 50			
					袖	幅W ₂	± 50			
					部	下流側倒れ	± 0.02H			
4	1 5	5 4	2	鋼製ダム本 体工 (透過型)		堤長L(m)格	± 50			
砂	砂 釺	岡		体工		堤長 L(m)格·B	± (10 + L/10)		L/	
編	Pの 老 ダ ち	₹ 7		(透過型)		堤幅W(m)格	± 30		⊬ ∠ †	
7411-9	<u>ل</u> ا لا	4				堤幅w(m)格·B	± (10 + w/10)		ДД Н	
		Г				堤幅w(m)A	± 5			
						高さH(m)格·B	± (10 + H/10)			
				高さH(m)A	±5		www 1			
							格:格子型鋼製砂防ダム、図a参照A:鋼製スリットダムA型、図b参照B:鋼製スリットダムB型、図c参照		- '' ~ 図a 格子形 鋼製砂防ダム	
									H H W W 図 b 図 b 鋼製スリット ダムA型 ダムB型	
4 砂防編	1 5	5 5 岡	·	鋼製側壁工		堤高	± 50	1.図面に表示してある箇所で測定。 2.ダブルウォ-ル構造の場合は、堤高、幅、袖高は+の規格値は	L	
防	防事	製				長さし	± 100	2.77/1/74-7/構造の場合は、堤間、幅、相間はその規格値は 適用しない。		
編	ダ 5	ダ				幅W ₁ , W ₂	±50	<u> </u>	│ <u> </u>	
	<u>ل</u> ا	7			 	下流側倒れ h < 3m	± 0.02 H	⊣	<u> </u>	
					<u></u> 高さ	h 3m	-50 -100		h w ₂	

編	章	節	条	枝 番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4砂防編	1	5 鋼製ダ	6		コンクリ-ト側 壁工	基準高 幅W ₁ , W ₂ 長さL	-100	1.図面の寸法表示箇所で測定。 2.上記以外の測定箇所の標準は、天端幅・天端高で各測点 及びジョイント毎に測定。 3.長さは、天端中心線の水平延長、又は、測点に直角な水平 延長を測定。		
4 砂防編	1 砂防ダム	5鋼製ダムエ	8 .	;	水叩工	基準高 幅 w 厚さt 延長 L	± 30 -100 -30 -100	基準高、幅、延長は図面に表示してある箇所で測定。 厚さは目地及びその中間点で測定。	w w	
4砂防編	Δ	5鋼製ダムエ	9 .	3	現場塗装工	塗膜厚	以上。			

編	章(館	節条	枝番	工種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	1 6	6 3	3	根固めブロッ	基準高	層積	±100	施工延長 20mにつき 1 箇所。 延長 20m以下のものは 1 施工	,	
砂	砂筒	隻 士		クエ	空 午回	乱積	± †/2	箇所につき2箇所。	L,	
編	砂防ダコ	<u> </u>				厚さt	-20	幅、厚さは 20 個につき 1 箇所測定。	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	
	Δ.	٠			幅w ₁	層積	-20			
	相	艮			W ₂	乱積	-t/2			
	相は	到 カ			延長	層積	-200	1 施工箇所毎		
		Ĺ			L ₁ L ₂	乱積	-t/2			
									t	
4	1 6	6 5		沈床工		基準高	± 150	1 組毎。		
4 1 砂 砂 防 り	砂 間防 切	隻 末				幅w	± 300			
	ダコ	Ī				延長L	-200	_	<u> </u>	
	4 種屋 めコ	・艮固め工		∆ ~⊤)† En « 2 m			₩ V V V V V V V V V V V V V V V V V V V	
4 7心	1 6	6 6 崔	1	かご工 (じゃかご工)		法長□<3m	-50	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工 箇所につき 2 箇所。	/ 	
防	防原	末		かご工 (じゃかご工)		法長□ 3m	-100	四バにフC Z 凹が。 -		
編	ダ ム 椎 固 & コ	•				厚さt	-50		t t	

編	章〔	節条	枝 番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	1 砂防ダニ ム ル	6 6	2	ナ/程 かご工 (ふとんかご 工)	高さh 延長L ₁ , L ₂	-100 -200	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工 箇所につき 2 箇所。	L ₁	IN女
4砂防編	1 5	7砂防ダム付属物設置 4	I .	防止柵工			第 1 編 3-3-10 防止柵工の規定に準ずる。		
	1 砂防 が が が が が が が が が が が が が が が が り	4 8 3 6 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8		アスファルト舗装工			第 1 編 3-6-5 アスファルト舗装工の規定に準ずる。		
4 砂防編	1 砂 fi が fi ダ ム	8 4 付帯道路工	I .	コンクリ-ト舗 装工			第 1 編 3-6-6 コンクリート舗装工に準ずる。		

編章節	条	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所 摘要
4 1 0 8 付 H 道路工		薄層カラ-舗 装工			第 1 編 3-6-7 薄層カラ-舗装工に準ずる。	
4 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		側溝工	基準高 幅w 高さh ₁ , h ₂ 厚さt ₁ , t ₂ 延長 L	±30 -30 -30 -30 -20 -200	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工 箇所につき 2 箇所。	h_1 ψ
4 1 砂防 编 4 1 砂防 ダム	7 .	集水桝工	基準高 厚さt ₁ ~t ₅ 幅w ₁ ,w ₂ 高さh ₁ ,h ₂	± 30 -20 -30 -30	1 箇所毎 は現場打部分のある場合	$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$
4 1 8 付 防 防 が が が が が が が が が が が が が が が が が	8	縁石工		•	第 1 編 3-3-8 縁石工に準ずる。	

編章	節条	支 工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
砂防タム	路 工	小型標識工			第1編 3-3-9 小型標識工に準ずる。		
	路 工	路側防護柵工			第1編 3-3-11 路側防護柵工に準ずる。		
	8 11 付 帯 道 路 工	区画線工			第 1 編 3-3-12 区画線工に準ずる。		
砂 砂 · 防 · 筋 · ダ · .	路 工	道路付属物 工			第 1 編 3-3-13 道路付属物工に準ずる。		
4 2 砂流 防路	3 3	法留基礎工			第1編 3-4-3 法留基礎工に準ずる。		

編	章〔	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	2 3	Ω 4		コンクリ-ト擁	基準高	± 50	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工	Wı	
砂	2流路 調 調 二流路	包包		壁工	厚さt	-20	箇所につき2箇所。	├ ┯┤	
編	四 邱	等			裏込厚さ	-50		$\overrightarrow{\Gamma}$	
7-41-9	片	₽			幅W ₁ , W ₂	-30		/	
					高さ h < 3m	-50		/ h	
					h 3m	-100		/ "	
					延長L	-200	1 施工箇所毎	/	
								<u> </u>	
								$\stackrel{\longleftarrow}{W_2}$	
								<u> </u>	
								\ _h	
								T(/	
								- w ₂ w ₂	
								\mathbf{w}_1 \mathbf{w}_1	
								h h h	
								t /	
								k	
								W ₂ W ₂	
4 砂	2 3	3 5 流		ブロック積み 擁壁工	·		第 1 編 3-5-3 コンクリートブロック工に準ずる。		
防	路路	各		ルエエ					
編	語	隻							
4 砂 防 編	J								
4 砂防編	2 3 流 流	3 6 流		石積み擁壁 工			第 1 編 3-5-5 石積工に準ずる。		.
防	路路	各							
編	語	姜							

編	章	節	条	枝 番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	2 流 路	3	7		護岸付属物	幅w	-30	各格子間の中央部 1 箇所を測定。	. w	
砂险	流吸	流吸		-	I	高さh	-30		<u> </u>	
編	陌	護								
		岸								
		エ								
									h	
									i.zZii.d.i	
4	2	3	8	1	植生工			 第 1 編 3-3-7 植生工に準ずる。		
砂	2 流 路	流								
防編	路	路護								
Mili		岸								
Ļ		エ	_							
4 私	2 流	4 床	3		床固め本体 T	基準高	± 30		L_1 w1	
防編	2 流 路	固め				天端部w ₁ , w ₃ 堤幅w ₂	-30		 	
利冊		I				水通しの幅 I ₁ , I ₂	± 50		W3	
						堤長L ₁ , L ₂	-100		\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	
									L ₂ w ₂	
4	2	4	4	. 4	垂直壁工	基準高	±30	 図面の寸法表示箇所で測定。	L ₁	
砂险	流段	床				天端部w ₁ , w ₃	-30		<u> </u>	
編	陌	めめ			•	堤幅W ₂				
	4 2 砂流 防 編	エ			ļ	水通しの幅 I ₁ , I ₂	±50			
					Ī	堤長L ₁ , L ₂	-100			
									L2 W2	

編	章	節:	条 番	工種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所 摘頭
4 砂防編	2 流路	4床固め工	5	側壁工		基準高 幅w ₁ ,w ₂ 長さL	± 30 -30 -100	 1.図面の寸法表示箇所で測定。 2.上記以外の測定箇所の標準は、天端幅・天端高で各測点 及びジョイント毎に測定。 3.長さは、天端中心線の水平延長、又は、測点に直角な水平延長を測定。 	
4 砂防編	2 流路	4床固め工	6	水叩工		基準高 幅w 厚さt 延長L	± 30 -100 -30 -100	基準高、幅、延長は図面に表示してある箇所で測定。 厚さは目地及びその中間点で測定。	w t ∇
4 砂防編	2 流路	4床固め工	7	魚道工		基準高 幅W 高さh ₁ , h ₂ 厚さt ₁ , t ₂ 延長L	± 30 -30 -30 -20 -200	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工 箇所につき 2 箇所。なお、製品使用の場合は、製品寸法につい ては規格証明書等による。	$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$
4 砂防編		5根固め・水制工	3	根固めブロック工	基準 幅 W ₁ W ₂ 延 L ₁ L ₂	層積 乱積 厚さt 層積 乱積 層積	± 100 ± t/2 -20 -20 -t/2 -200 -t/2	施工延長 20mにつき 1 箇所。延長 20m以下のものは 1 施工 箇所につき 2 箇所。 幅、厚さは 20 個につき 1 箇所測定。 1 施工箇所毎	

編	章	節	条	技 番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
		5 根固め			捨石工	基準高	-100	施工延長 20mにつき 1 箇所。延長 20m以下のものは 1 施工		
防	路	固				天端幅w	-100	箇所につき2箇所。		
編		「め・水制工				延長L	-200			
4	2	5	6	1 7	かごT	 法長 I < 3m	-50	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工		
砂	流	根		ĺ	・一 <u>一</u> (じゃかご工)	法長I 3m	-100	箇所につき2箇所。	/	-
防炉	路	5 6 1 かご工 根 固 め ・	厚さt	-50						
		水制工							t de la constant de l	
4 z/\	2 法	5 #=	6 2	2 7	かご工 (ふとんかご - 「	高さh	-100	<u></u> 施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工 ■ 箇所につき 2 箇所。	Lı	
防編		固め・水制工			かご <u>工</u> (ふとんかご <u>†</u> 工)	延長L ₁ , L ₂	-200		L ₂	

	章(包	節条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所 摘頭	要
4	2 5	5 6	3	かご工 (かごマット 工)	基準高	± 50	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工	Τ.,	٦
砂	流 椎	艮		(かごマット エン	法長 I < 3m	-50	箇所につき2箇所。	L:	
編	路 6	り		工)	法長 3m	-100			
定	3. 引 第 二	.			延長L ₁ , L ₂	-200			
4 砂防	2 流路 信報記置コ	6 2 充 各	? .	階段工	幅w 高さh 長さL	-30 -30 -30	1 回 / 1 施工箇所	L ₂	_
編	作	寸 言			段数	-30 ±0段	┥		
	牧記置	勿				107X		h	
								vv	
4 砂防編	2 流路 作 原 牧 記 置 コ	6	3 .	防止柵工			第 1 編 3-3-10 防止柵工に準ずる。		
1	3 3	L	, -	植生工			第 1 編 3-3-7 植生工に準ずる。		\dashv
4砂防編	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	去	- .	14工工			対・神(ひつ)・1 1日工工にギッる。		
4 砂防編	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	3 3 去 丘	<u> </u>	吹付工			第 1 編 3-3-6 吹付工に準ずる。		

編	章(節	節条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4 砂防編	3 3 3 法面対策	3 4 去 面 工		法枠工			第 1 編 3-3-5 法枠工に準ずる。		
4 砂防編	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	3 5 3 去面工	1	かご工 (じゃかご工)	法長I<3m 法長I 3m 厚さt	-50 -100 -50	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工 箇所につき 2 箇所。	t	
	策			かご工 (ふとんかご 工)	高さh 延長L ₁ ,L ₂	-100 -200	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工 箇所につき 2 箇所。	L ₂	
4 砂防編	3 4 斜 娜 面 型 策	4 3 雍 壁 工		既製杭工			第 1 編 3-4-4 既製杭工に準ずる。		

編章	節	条 番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所 摘要
4 砂防編 対	4	4	現場打擁壁	基準高	± 50	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工	W ₁
砂料	擁		エ	厚さt	-20	箇所につき2箇所。	F \ \1
編対	<u>壁</u> 丁			裏込厚さ	-50		<i>;</i>
策				幅W1,W2	-30		/
				高さ h < 3m	-50		/ h
				h 3m	-100		/ "
				延長L	-200	1 施工箇所毎	/
							<u> </u>
							<u> </u>
							$\begin{array}{c c} w_1 \\ \hline \end{array}$

編	章(食	節条	枝番	工種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4 砂	3 4 斜 扬	1 5		プレキャスト擁 壁工		基準高	± 50	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工 箇所につき 2 箇所。		
防編	斜面対策	達 「				延長し	-200	1 施工箇所每		
4	3 4	4 6	 	補強土壁工			± 50	ル		
砂	3 4 扬面 引	雅				高さh < 3m	-50	箇所につき2箇所。	Δ Δ	
防急	面雪	置			高さN 3m		-100		│	
利用	策	-				 鉛直度	±0.03h かつ ±300 以内		_ !\'\\	
				ジオブロック工法 設計値の長さに対し、0 ~ -100						
					1±/LTC	ワイヤ-ウォ-ル工法	製作の長さに対し、-5~ +25			
						延長L	-200	1 施工箇所毎	h	
									<u> </u>	
4 私	3 4	4 7 _雍		井桁ブロック		基準高	± 50	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工 箇所につき 2 箇所。	L ₁	
防編	3 4 扬面 引	達 E		_	法長Ⅰ	高さ h < 3m	-50	回がに Je Z 回が。		
	策					高さ h 3m	-100			
						厚さt ₁ , t ₂ , t ₃	-50		P	
						延長L ₁ , L ₂	-200	1 施工箇所毎	 	
									$_{\rm L_2}$	
									t₁ ℓ<3m	

編	章	節	条置	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4砂防編	3 斜 前 対			小型擁壁工	基準高 幅w 高さh 延長L	± 50 -30 -50	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工 箇所につき 2 箇所。 1 施工箇所毎	→ <u> </u>	
	策				延長1	-200	I 施工箇所毋	h W2	
4 砂	3 斜 面 対	4 擁	9	落石防護工	高さh	± 30	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工 箇所につき 2 箇所。	⊬ L	
	策				延長L -200 1 施工箇所每	h VSII			
砂防編	3 斜面対策	擁 壁 工		土留:仮締切工			第 1 編 3-10-5 土留・仮締切工に準ずる。		
4 砂	3 斜	5 山	2	山腹集水路· 排水路工	基準高 厚さt ₁ , t ₂	± 30 -20	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工 箇所につき 2 箇所。(なお製品使用の場合は、製品寸法は、規	t ₁ w t ₂	
防绝	面	腹水		3113324	<u> </u>	-30	格証明書等による)	 	
	3斜面対策	小路 工			高さh ₁ , h ₂ 延長L	-30 -200		h ₁ h ₂	

絲	章	節	条 番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所 摘要
		山腹水路工	3	山腹明暗渠工	基準高 厚さt ₁ , t ₂ 幅W 幅W ₁ , W ₂ 高さh ₁ , h ₂ 深さh ₃ 延長L	± 30 -20 -30 -50 -30 -30 -200	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工 箇所につき 2 箇所。(なお製品使用の場合は、製品寸法は、規格証明書等による)	h_1 h_2 h_3 h_4 h_5 h_5 h_5 h_5 h_5 h_5
4 配 防 編	3斜面対策	5山腹水路工	4 .	山腹暗渠工	基準高 幅W1, W2 深さh 延長L	± 30 -50 -30 -200	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工 箇所につき 2 箇所。(なお製品使用の場合は、製品寸法は、規格証明書等による)	
4 记 防 編	3斜面対策	5山腹水路工	5	集水桝工	基準高 厚さt ₁ ~t ₅ 幅W ₁ , W ₂ 高さh ₁ , h ₂	± 30 -20 -30 -30	1 箇所毎 は現場打部分のある場合	$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$

編章	節	条	枝 番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4 3	6	3		集排水ボ-リン	削孔深さロ	設計値以上	全数		
砂 余	地			グエ	配置誤差d	100			
編文	山下				せん孔方向	± 2.5 度		d >	
4 砂防編 3 余	除工							$\int_{\mathbf{x}} \mathbf{y} = \theta$ $\int_{\mathbf{x}} \mathbf{d} = \sqrt{\mathbf{x}^2 + \mathbf{y}^2}$	
4 砂防編	6	4		集水井工	基準高	± 50	全数測定。		
砂 余	判地				偏心量d	150	偏心量は、杭頭と底面の差を測定。	d \ ₩→	
編文	小水				長さし	-100		y T	
Э	排				巻立て幅w	-50			
	除工			_	巻立て厚さは	-30			
								$d = \sqrt{x^2 + y^2}$	

	節	条 香	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所 摘要
4 砂防編 対策	7	3	現場打擁壁	基準高	± 50	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工	W ₁
砂斜	地		エ	厚さt	-20	箇所につき2箇所。	l -
編対	ト 水			裏込厚さ	-50		/ `` i -
策	遮			幅W ₁ ,W ₂	-30		/
	断			高さh h < 3m	-50		/ h
	エ			h 3m	-100		/ "
				延長L	-200	1 施工箇所毎	/
							<u> </u>
							<u> ₩</u>
							$\begin{array}{c c} w_1 \\ \hline \end{array}$

編	章節	条	枝 番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4 砂防編	3 7	4		小型擁壁工	基準高	± 50	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工		
砂	斜地面工	<u> </u>			幅w	-30	箇所につき2箇所。	Wı	
編	山 ↑				高さh	-50		→⊳⊬	
3-41-2	策。				延長L	-200	1 施工箇所毎	/ T	
	断	i I						/ h	
	I	.						<u>{</u>	
								 W 2	
								···	
1	3 7	5	F	固結工			第 1 編 3-7-9 固結工に準ずる。		-
4 砂防編	3 7	֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓	.	ᄪᄱ			牙 編 3-7-9 回和工に竿する。		
防	面下	•							
編	対 水								
	断								
	lт								
4 砂防編	3 7	6	. 4	矢板工			第 1 編 3-3-4 矢板工に準ずる。		
砂防	科 地面 下	<u> </u>							
編	対水	:							
	策。								
	断工								
4	3 8	2	F	既製杭工			第 1 編 3-4-4 既製杭工に準ずる。		
砂	3 8 抑 分 抗 分 抗	ı 	֓ <i>֡</i> ֡֜֜֡֡֡֡֡֡֡֡	WIREING			AS I MIN O I I WILLET / S.		
防	面止								
編	対 ┃ 机	-							
	プレア								
	ン								
	カ -								
	I	.							
4	3 8	3	t	場所打杭工			第 1 編 3-4-5 場所打杭工に準ずる。		
砂	斜加								
編	山┃┴対 対┃杭	:							
741.2	策								
)								
	ン カ								
	-								
	I								
4 7/1	3 8 抑面分析	4	3	シャフトエ(深 礎工)			第 1 編 3-4-6 深礎工に準ずる。		
防	面止	[]	1	(建土)					
編	対析	:							
	策 · ア								
	ン								
	ָ ל								
	-								
ш		· <u> </u>							

編	章()	節条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	3 8	8 5		合成杭工	基準高	± 50	全数測定。		
砂	斜加	(D ⊢			偏心量d	D/4 以内 かつ 100 以内			
4 砂防編	策 ¹	・ ア ン							
4	3 8	8 6		抑止アンカ- 削孔深さロ 設計値以上 全数	全数				
砂	斜打	印 7		エ	配置誤差d	100		,	
9編) ;	・ ア ン		プレキャスト法 - 枠工 <u>-</u>	せん孔方向	± 2.5 度		φ θ φ φ φ φ φ φ φ φ φ φ φ φ φ φ φ φ φ φ	